

| | | | | | | | |
|---|---------------------------------|--|----|---|-----|--------------|---|
| 科目名 | 論理国語 | 学年類型 | 3年 | 単位数 | 3単位 | 話すこと 聞くこと | |
| 単元名 | 問題を多面的・多角的に捉えて意見文を作ろう | | | | | 書くこと | |
| 教材 | 村上陽一郎「多様な知識の組み合わせを」(「新論理国語」三省堂) | | | | | 読むこと | ○ |
| 単元の評価規準 | | | | | | | |
| 知識・技能 | | 思考・判断・表現 | | 主体的に学習に取り組む態度 | | | |
| 情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使っている。(2)イ) | | 「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。(B読むこと(1)カ) | | 自分の考えを意見文にまとめる活動を通して、積極的に多面的・多角的に物事を見て情報を整理することで、より広い視野で自身の考えを作り上げたり、他者と考えを共有したりしながら自らの学習を調整しようとしている。 | | | |
| 主たる言語活動 | | | | | | | |
| 問題を多面的・多角的に捉えて、自分の考えを意見文にまとめる活動 | | | | | | | |

| 時間 | 授業のねらい・学習活動 | 重点項目 | | | 評価方法 |
|-------------|--|------|---|---|---------------------|
| | | 知 | 思 | 態 | |
| 1 | 本単元のねらいを知り、筆者の主張を理解する。 ①単元の目標と本時の目標を確認する。 ②本文を通読する。 ③環境問題から見える現代の科学についての筆者の見解を知る。 | ○ | | | ・記述の確認 (ノート) |
| 2 ・ 3 | 筆者の主張を踏まえつつ多面的・多角的に問題を捉えて、それについて自分の考えをまとめる。 ④本時の目標を確認する。 ⑤本文中の具体例をシンキングツール(フィッシュボーン)を用いて、多面的・多角的に問題を捉える練習をする。 ⑥グループを作り、環境問題についてシンキングツール(フィッシュボーン)を用いて、多面的・多角的に捉える。 ⑦環境問題に関してどのような観点を踏まえて解決すべきかについて、自分自身の考えを意見文にまとめる。 | | ◎ | | ・記述の分析 (ワークシートⅠ) |
| 4 | 意見文を読み合い、それぞれの捉え方を共有する。 ⑧本時の目標を確認する。 ⑨グループで意見文を読み合い、それぞれの考えを共有する。 ⑩振り返りを行い、単元の目標に対する自己評価や反省をする。 | | | ◎ | ・記述の分析 (ワークシートⅡ) |
| | ⑪定期考査 | ◎ | ◎ | | ・定期考査 |

※重点項目の欄について、指導に生かす評価には「○」を、記録に残す評価には「◎」を付す。

ルーブリック

| | A | B | C |
|---------------|---|--|--|
| 思考・判断・表現 | 本文の論旨を理解した上で、環境問題について多面的・多角的な視野で問題を捉えつつ、情報を階層的に整理することで論理的に自分の考えをまとめている。 | 本文の論旨を理解した上で、環境問題について多面的・多角的な視野で問題を捉えて自分の考えをまとめている。 | 本文の論旨を踏まえた上で、環境問題について自分の考えをまとめている。 |
| 改善案 | | | |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 環境問題に関して積極的に多面的・多角的な視野で捉えようとしていたり、階層的に情報を整理したりしようとしている。また、自分と異なる他者の意見や視点を知り、自身の考えのよいところや悪いところを明確にし、より深めようとしている。 | 環境問題に関して積極的に多面的・多角的な視野で捉えようとしている。また、自分と異なる他者の意見や視点を知り、自身の考えをより深めようとしている。 | 環境問題に関して多面的・多角的な視野で捉えようとしている。また、自身の考えをより深めようとしている。 |
| 改善案 | | | |

次年度への申し送り事項